

手作り豆腐



作りかた

1. 給水タンクに満水ラインまで水を入れてセットする。
2. ボウルに豆乳とにがりを入れ、よく混ぜる。
3. 茶わん蒸し容器に②を4等分して注ぎ入れ、共ぶたをする。
4. 黒皿に厚めのキッチンペーパーを2枚重ねにして中央に敷き、水カップ1/4（分量外）を注ぎ入れ、その上に③を**茶わん蒸しのコツ**を参照して並べ、下段に入れ**過熱水蒸気オーブン** 予熱無 **150℃** **30~40分** で加熱する。
5. 加熱をスタートしてから約20分後に給水タンクに満水ラインまで水を入れてセットする。
6. 小さめの鍋に**A**を入れて煮立て、合わせた**B**を加え、とろみをつける。
7. ④に⑥の**あん**をかける。

手動	使用付属品	カロリー	塩分
過熱水蒸気オーブン 150℃ 加熱：30~40分	黒皿 下段 テーブルプレート 給水タンク 満水	63kcal	0.5g

※カロリーと塩分は1人分または1回に作れる分量の値です。

材料	4人分
豆乳(成分無調整、大豆固形成分10%以上の物)	500mL
にがり	30~40mL
<あん> A だし汁	カップ1/2
<あん> A みりん	小さじ1/2
<あん> A しょうゆ	小さじ1
<あん> A 塩	少々
<あん> B 片栗粉	小さじ1
<あん> B 水	小さじ1

ひとくちメモ

でき上がりの豆腐のかたさは、豆乳の温度やにがりの種類、量によってかわります。にがりの量は、食品メーカーの指示に従い調節します。あんのかわりに、湯豆腐用のタレをかけてもよいでしょう。

茶わん蒸しのコツ

容器は

直径が8cmくらいのふたつきの物でふたを含めた重量が約200g前後の物が適しています。

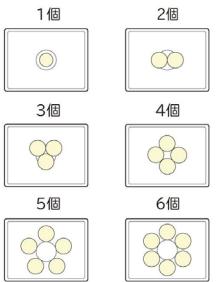
卵液の温度は20~25℃の物を

卵液の温度が低いときは仕上がり調節 [強] に、卵液の温度が高いときは [弱] に調節します。

卵液は器の7分目くらいまで

茶わん蒸しの容器の置きかたは

1回に作る数によって下図を参照して並べます。5個以上はテーブルプレート中央の円の周囲に等間隔に離して並べます。（上から見た図）



加熱室は冷ましてから

オープン、**グリル**、**脱臭** 使用後で、加熱室が熱いとうまく仕上がりません。

取り出すときは注意する

容器は熱くなっています。厚めの乾いたふきんやお手持ちのオープン用手袋を用いて、気をつけて出してください。